

様式（第3条関係）

東京都北区とうきょうすくわくプログラム推進事業活動報告書

所在地	北区王子5-1-70
園名	ベネッセ王子神谷保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

表現（音、ごっこ、アート、絵本、お話など）

<テーマの設定理由>

自分の表現を楽しめる様、たくさんの機会提供をしながら自分で選択をして、
こどもが主体的に活動する為の環境を整えたいとの思いからテーマを設定。

2. 活動スケジュール

- 4月 ピアノウクレレコンサート（全年齢）
- 5月 こどもの日（全年齢）おはなし会（4, 5歳児）
- 6月 アート（3～5歳児）
- 7月 なつまつり（全年齢）観劇（全年齢）・親子コンサート（全年齢）もぐもぐデー（全年齢）・アート（3～5歳）
- 8月 親子アート（1, 2歳）アート（3～5歳）製作（全年齢）
- 9月 カプラワークショップ（4, 5歳）アート（3～5歳）製作（全年齢）
- 10月 アート（3～5歳）積木遊び（全年齢）製作（全年齢）
- 11月 観劇（全年齢）お話会（4, 5歳児）アート（3～5歳）製作（全年齢）
- 12月 親子コンサート（全年齢）アート（3～5歳）クリスマス会（全年齢）製作（全年齢）積み木表現（全年齢）
- 1月 アート（3～5歳）お楽しみ会（3～5歳）おはなし会（3～5歳）他言語（全年齢）製作（全年齢）
- 2月 アート（3～5歳）製作（全年齢）
- 3月 ごっこ遊び（全年齢）

3. 活動のために準備した素材、道具及び環境の設定

絵本、カプラー、演奏会等

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

季節や行事に合わせたさまざまな表現活動を通して、子どもたちの主体的な姿が多く見られた。音楽活動では、乳児が歌に合わせて身体を動かしたり、節に合わせて手拍子するなどリズムを楽しみ、幼児は自ら楽器を作るなど創造的に表現する姿があった。アート活動では、墨汁や絵の具の混色を楽しんだり、立体製作や共同製作を通して、素材の特徴に気づきながら表現を広げていた。観劇やワークショップでは想像を膨らませ、ごっこ遊びや造形遊びへと発展する様子が見られた。親子でのコンサートやアート活動も行い、共に音や色に触れて楽しむなど、保護者との関わりの中で豊かな感性と表現を育てていった。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

コンサートでは子どもたちが歌やリズムに親しみ、手拍子やわせて楽しむ姿が見られた。キンダーの子どもは自分で歌を作り友だちと歌う姿があり、マミーの子どもは職員の歌をもう一度聞きたいとリクエストし、繰り返し楽しんでいった。積み木遊びでは高く積む競争、友だちと協力して作品を作るなど、創造的な遊びが広がった。観劇では物語の世界に引き込まれ、会の後に紙人形で劇ごっこをするなど表現が発展。多言語コミュニティでは歌やダンスを通して異文化に興味を持ち、言葉を楽しむ姿が見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た職員の気づき>

- ・お話し会 おはなしの世界を楽しむようになり自分でお話しを作るなどのこどもの姿が見られた。保育環境におけるきっかけ作りの重要性を感じた。
- ・積み木遊び 積み重ねながら形成していき、ブロックや既成のものではできない表現をする姿を見て遊具選定のあり方を職員で見直す機会となった。